さくいん

あ 行　　ページ

か 行　　ページ

さ 行　　ページ

た 行　　ページ

な 行　　ページ

は 行　　ページ

ま 行　　ページ

や 行　　ページ

英数字　　ページ

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571－8504　大阪府門真市松生町１番15号

S1206-1027

VIErA ビエラ

Panasonic®

取扱説明書（acTVila（アクトビラ）・プリンター 編）
地上・BS・110度CSデジタル液晶テレビ

品番 TH-15LD70（15V型）

acTVila（アクトビラ）・プリンター編

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/tv/
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。http://panasonic.jp/support/actvila/

●この取扱説明書（acTVila（アクトビラ）・プリンター編）は、アクトビラとプリンターの使いかたと、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
●「テレビ編」も、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

TQBA0529

旅行、映画、グルメ、出前、お天気、地図…

役に立つ情報がすぐに! acTVila（アクトビラ）

acTVila（アクトビラ）とは…

●インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビのしくみです。
●アクトビラボタンを押すと専用のホームページ(ポータルサイト)につながります。
アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ(情報やデータ)を見ることができます。
※パソコン用のホームページなど、アクトビラ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、アクトビラ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。(☞5ページ)
●アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド(☞ 39ページ)環境が必要になります。

■アクトビラの概要図

ブロードバンド環境をお持ちのお客様へ

●LAN接続機器をお使いの多くの場合には、本機の「LAN(10/100)」端子に接続して設定すると使えます。
●ブリッジ型ADSLモデムをお使いのお客様は、ブロードバンドルーター(別売品)が必要です。
●USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
●プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
●FTTH(光ファイバー)やCATVをお使いの場合は、ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
●ブロードバンド環境に関する最新の情報は、http://panasonic.jp/support/actvila/をご参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでないお客様へ

●まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
●本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

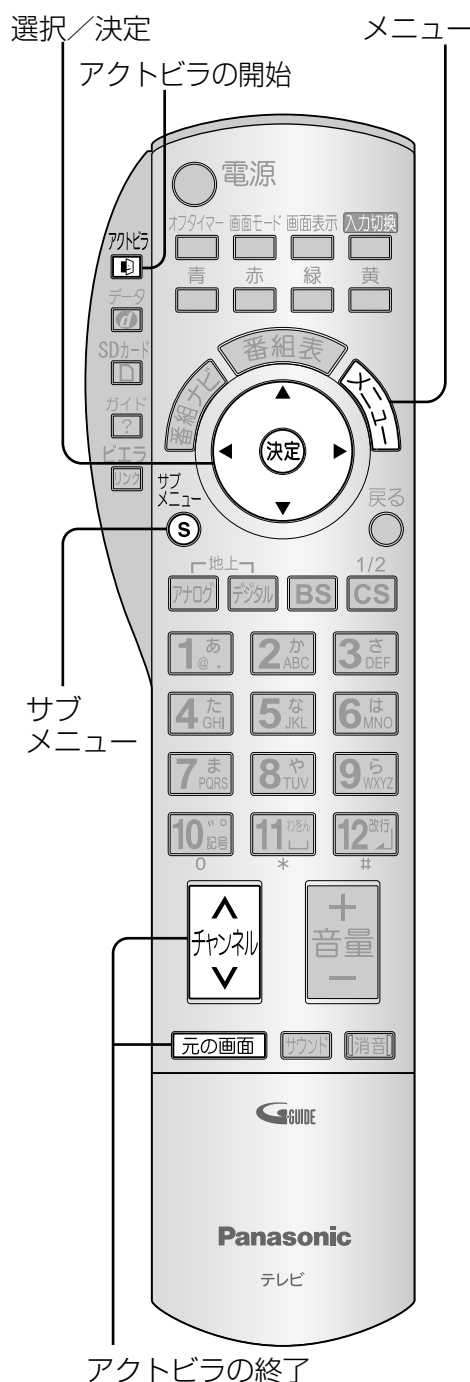
●天災やシステム障害その他の事由により、アクトビラのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●アクトビラのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
●デジタル放送の予約録画が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

もくじ

ホームページを見てみよう

まず ご確認ください。

- ●接続と設定はお済みですか?(☞16～21ページ)
- ●電源は入っていますか?

アクトビラの開始と終了

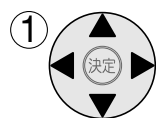
1 「アクトビラ」を押す

●押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから見たい項目を選び、決定を押す

①

②

選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる

(ポータルサイトの画面イメージ例)

①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

SDカード内のページを見ているとき

ページのセキュリティー　通常　セキュリティーで保護

ページの読込み状況

- ●お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
- ●ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。(再生できる音声形式は☞39ページ：ブラウザ仕様)
- ●アクトビラ時の音量を変化させたいときは、「音量補正」で調整する(☞テレビ編62ページ)

■ポータルサイトに戻るとき ➡ アクトビラ を押す

3 アクトビラを終了するとき

元の画面

●チャンネル を押しても終了します。(テレビ画面に戻る)

初めてお使いになるときは…

① アクトビラ を押す。(アクトビラのご案内画面を表示)

② 画面の指示に従って、端末情報を送信する。

●端末情報には、郵便番号(☞テレビ編86、104ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。

お知らせ

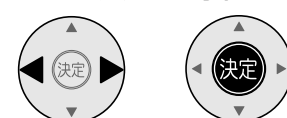
- ●端末情報を送信しないと、アクトビラの機能の一部が使えません。
- ●一度送信を行うと、2回目以降は端末情報送信の画面は表示されません。
- ●送信しなかった場合や郵便番号が正しくない場合、長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、送信画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

① ホームページを見ているときに サブメニュー **を押す**(ネット操作パネルを表示します)

●もう一度 サブメニュー を押すと消える

② 項目を選び、決定を押す

ネット操作パネル

◀戻る	進む▶	×中止	更新	ホーム	お好みページ	ツール
1つ前のページへ	1つ先のページへ	読込みを中止	表示中のページを再読込み	ポータルサイトに戻るとき	「お好みページ」を見るとき(☞7ページ)	アドレス入力時(☞下記) データを保存(☞10ページ) 保存データを見る(☞11ページ) 印刷(☞32ページ)

アドレスを入力してホームページを見る

① 上記の「ネット操作パネル」から▶で「ツール」を選び、決定を押す

② ▼で「アドレス入力」を選び、決定を押す

③ アドレス(URL)を入力する

●文字の入力方法は(☞12～15ページ)

④ 「確定」を選び、決定ボタンを押す

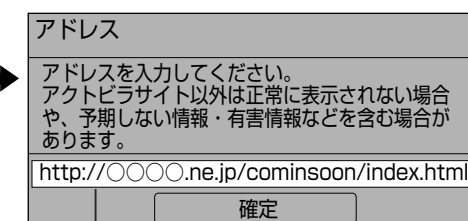
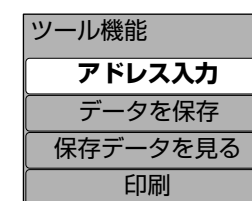
ツール機能
- アドレス入力
- データを保存
- 保存データを見る
- 印刷

➡

アドレス
アドレスを入力してください。
アクトビラサイト以外は正常に表示されない場合や、予期しない情報・有害情報などを含む場合があります。
http://○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
確定

アドレス(URL)　●アドレス入力画面

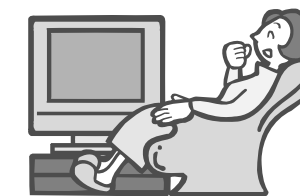
お知らせ

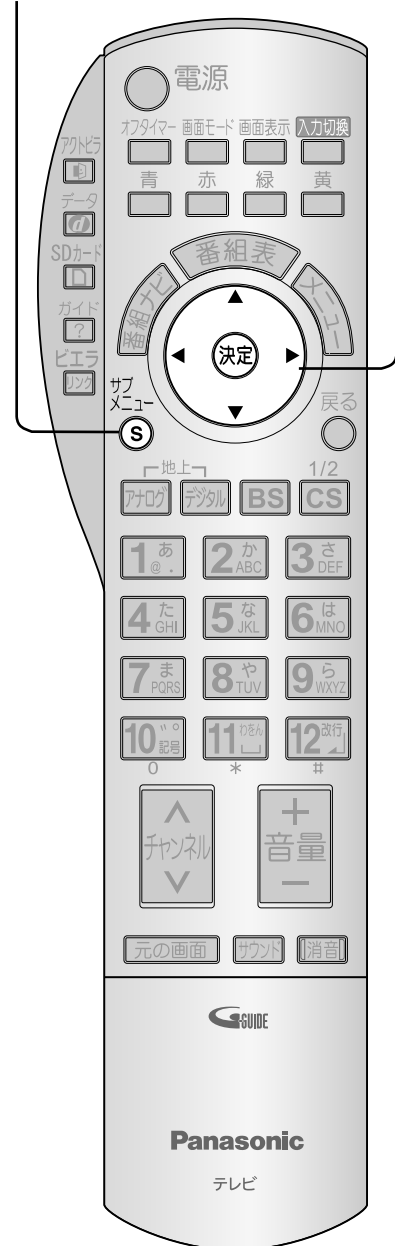
- ●アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- ●クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

■アクトビラのコンテンツのみ表示させたいときは

(1)メニューボタンを押す。
(2)▼で「設定する」を選び、決定を押す。
(3)▼で「システム設定」を選び、決定を押す。
(4)▼で「制限項目設定」を選び、決定を押す。
(5)暗証番号を入力する。(☞テレビ編66ページ)
(6)▼で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ。
(7)元の画面ボタンを押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません)

- アドレス入力制限　アクトビラのコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
- すべて制限　アクトビラボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
- 無制限　制限なし(暗証番号の入力が不要)

■ホームページへの情報登録についてのご注意

アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う

●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。

気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

サブメニュー

2 「お好みページ」を選び、決定を押す

×中止 更新 ホーム お好みページ ツール

3 「追加」を選び、決定を押す

4 「確認」を選び、決定を押す

タイトル：○○○○○○
URL ：http:○○○○○○○○○○○○○○
をお好みページに登録しました。
確認 編集

お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順３で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び決定ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。（☞8ページ手順4）

「お好みページ」に登録したホームページを見る

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、決定を押す

戻る 進む ×中止 更新 ホーム お好みページ ツール

3 タイトルを選び、決定を押す

左ページで登録したページのタイトルを表示。

選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは

➡８ページへ。

お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

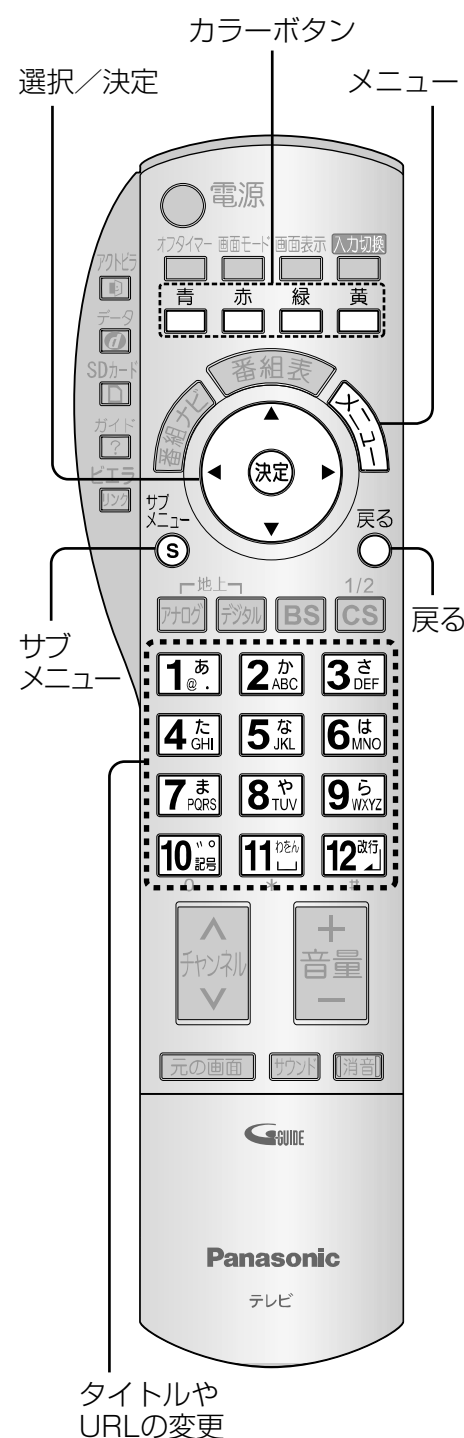
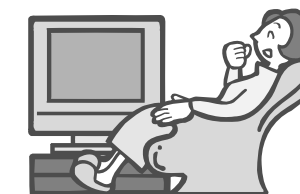
「お好みページ」を編集する

1 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押す

2 「お好みページ」を選び、決定を押す

× 中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

3 「編集」を選び、決定を押す

お好みページ　編集　追加
- ハイホー
- Panasonic TV Site
- 松下電器　National/Nタウン
- CG壁紙ダウンロード AUROGRA
- 地球の歩き方　ワールドフォトラ

4 削除や変更したい「タイトル」を選び、カラーボタンを押す

VIERA お好みページ一覧　アクトビラ　データ放送
タイトル／アドレス
1 ハイホー http://○○○○.○○○○.ne.jp/cominsoon/index.html
2 Panasonic TV Site http://○○○○○○○○○.co.jp/products/tv/pdp/downloadflash.ht...

緑 編集するとき
黄 削除するとき

上段：タイトル
下段：URL

●「データ放送」の一覧になっているときは、青（青ボタン）を押して「アクトビラ」にする。

（右ページへ続く）

テレビ放送の画面から操作するときは

(1) メニューを押す。
(2) ▼で「情報を見る」を選び、決定を押す。
(3) ▼で「お好みページ」を選び、決定を押す。
(4) 上記の手順**4**を行う。

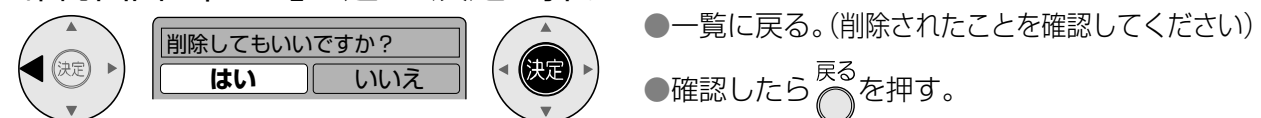
「お好みページ」を削除する

5 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

削除してもいいですか？　はい　いいえ

●一覧に戻る。（削除されたことを確認してください）
●確認したら 戻る を押す。

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

5 「タイトル」を選び、決定する

お好みページ編集
タイトル　ハイホー…
URL　http://○○○.○○.ne.jp...

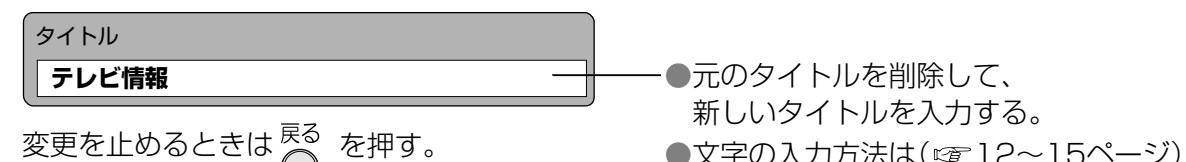
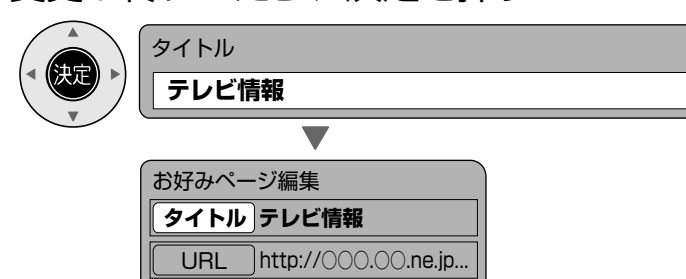
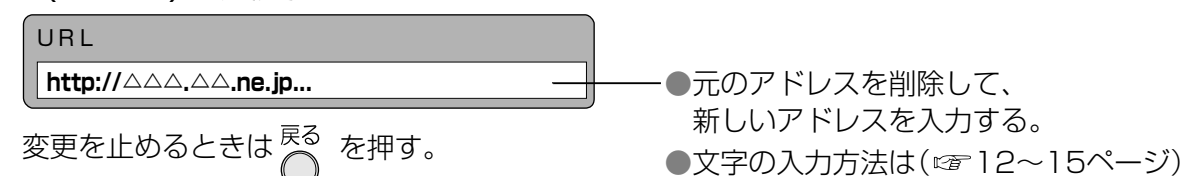
6 タイトルを変更する（例：「テレビ情報」に変えるとき）

タイトル　テレビ情報

●元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

7 変更が終わったら、決定を押す

タイトル　テレビ情報
▼
お好みページ編集
タイトル　テレビ情報
URL　http://○○○.○○.ne.jp...

●確認したら 戻る を押す。

「お好みページ」のアドレス（URL）を変更する

5 「ＵＲＬ」を選び、決定する

お好みページ編集
タイトル　ハイホー
URL　http://○○○.○○.ne.jp...

6 アドレス（ＵＲＬ）を変更する

URL　http://△△△.△△.ne.jp...

●元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

変更を止めるときは 戻る を押す。

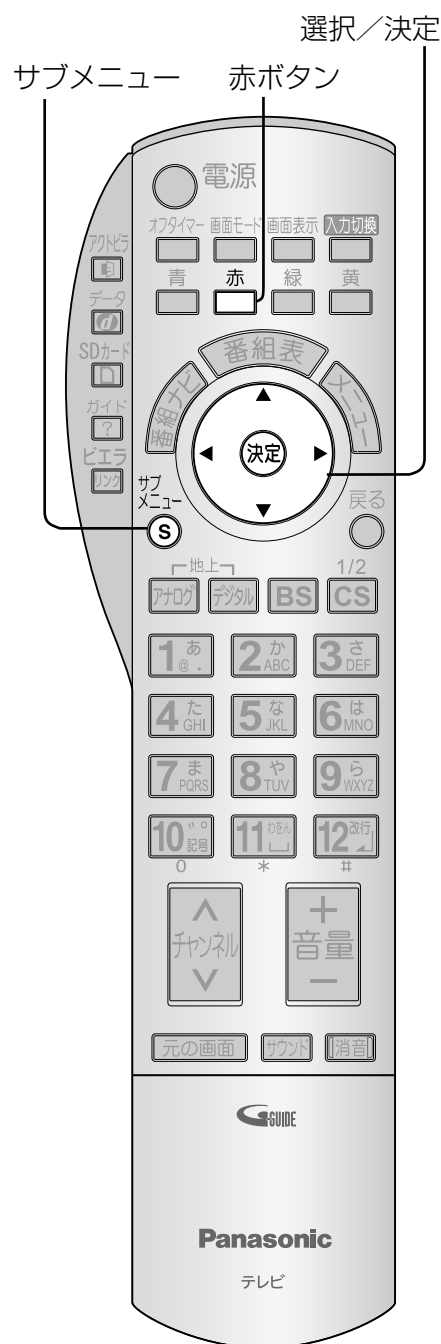
7 変更が終わったら、決定を押す

URL　http://△△△.△△.ne.jp...
▼
お好みページ編集
タイトル　ハイホー
URL　http://△△△.△△.ne.jp...

●確認したら 戻る を押す。

SD メモリーカードに ページ上のデータを保存する

●本機能は、将来のアクトビラで提供予定の静止画像データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
●見たままの形で保存することはできません。

選択／決定
サブメニュー　赤ボタン

SDメモリーカードに ページ上の データを 保存する

（見たままの形で保存することはできません）

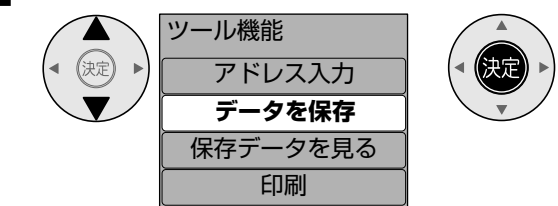
●SDカードボタンを押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

1 SDメモリーカードを挿入する
（「テレビ編」☞68ページ）

2 ホームページを見ているときに
保存したい項目を選ぶ

●選んでいる項目が黄色の枠で囲まれる。
●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び決定を押す

4 「データを保存」を選び、決定を押す

5 「このディレクトリに保存」を選び、決定を押す

●表示例（file:///imexport/）

●他の「ディレクトリ」に保存するときは、
①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、決定ボタンを押す。
②データ保存のため、決定ボタンを押す。

お願い
●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

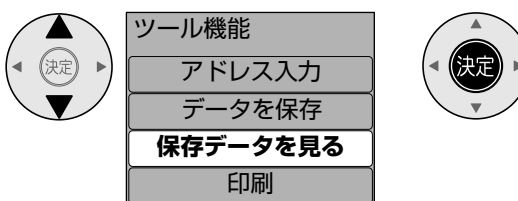
お知らせ
●黄色の枠で囲まれた表示内容がそのまま保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ（ページや画像）が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

保存したページや静止画を見る

SDメモリーカードに保存した ページや静止画像を見る

1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに
「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、決定を押す

3 「保存データを見る」を選び、決定を押す

ツール機能
アドレス入力
データを保存
保存データを見る
印刷
4 アドレス入力画面（☞5ページ）で、以下の操作を行う
① 文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は決定ボタンを押す。
画面キーボードを表示されている場合は 赤（赤ボタン）を押す。
② 「確定」を選び決定ボタンを押す。
●ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
●ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。
（例: file:///imexport/index.html）
ディレクトリ名　ファイル名
●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

5 一覧から見たいファイルを選び、決定を押す

●表示例
SDメモリーカードに保存した データを 送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき
①SDメモリーカードを挿入する
② 送信するファイルを選び、決定を押す
●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い
●SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ
●一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。（☞6ページ）
（SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません）
●SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル（JPEG、PNG、GIF）です。
●2 GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編68ページの操作を行ってください。

携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する

●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

メニュー
文字削除
選択／決定　文字切換
文字入力
戻る

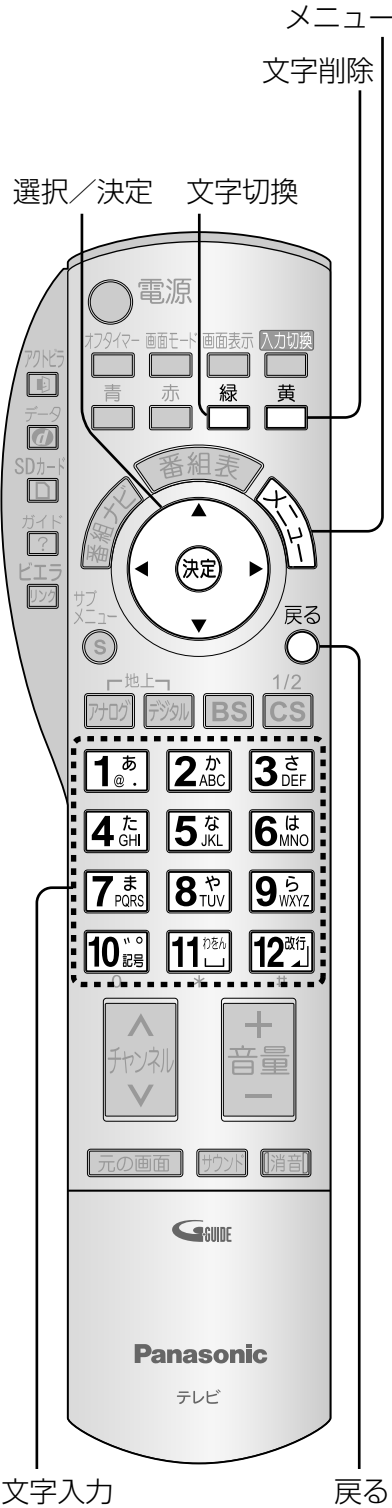
文字入力方法を「リモコンボタン」にする

① （メニュー）を押す。
② ▼で「設定する」を選び、決定を押す。
③ ▼で「システム設定」を選び、決定を押す。
④ ▼で「文字入力設定」を選び、決定を押す。
⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	リモコンボタン
変換方式	通常方式

—「リモコンボタン」にする

１文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(☞右ページ)

(終わったら 戻る を数回押す)

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、決定を押す

かな
カナ
英数
数字

—選択中

●押すたびに切り換わる。
●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例：英数と数字のみ)

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。(☞右ページ)

3 漢字に変換しないときは(☞手順４へ)
漢字に変換するときは

●変換したい漢字が出るまで押す。

4 決定を押す

●続けて文字を入力するときは、手順１から、くり返す。

●カーソル
文字が追加される位置を示す。

リモコンボタンでの入力文字一覧表

ボタン＼入力モード	かな	カナ	英数	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	ー , ; ' " ? ! ( ) & ¥ 0	0
11	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12	改行	改行	改行	#

●ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは 1 を２回押す)
未確定の文字があるときに、12 を押すと表の逆順で文字が変わります。
●「英数」と「数字」は半角で入力されます。(全角にしたいときは▼を押します)
●濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 を押す。

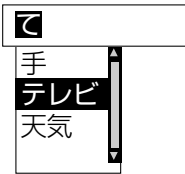
こんなときは

■同じボタンで続けて入力するときは（例：「あい」）
➡ 1 を押す→▶でカーソルを右へ移動させる→ 1 1 と押す。

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）
➡①「えいが」と入力して▼を押す。 映画
②◀を押して「えい」だけを選ぶ。 えいが
③▼を押して変換する。 映が

■記号を入力するときは
➡①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）
➡① 4 を４回押す。
●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、緑(緑ボタン)で、一時的に通常方式に切り換えられます。
②▼で「テレビ」を選び、決定ボタンを押す。

て
手
テレビ
天気

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡ ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる→文字を入力する。
■文字を削除するときは ➡ ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 黄 ボタンを押す。
(カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます)

画面キーボード方式で文字を入力する

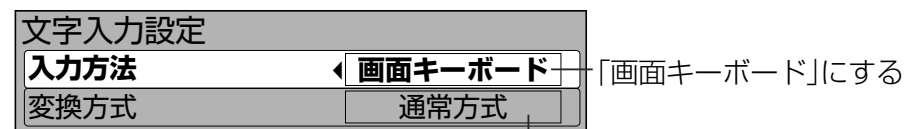
●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

① 12ページ上段の手順 ①～④ を行う

② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。

文字入力設定	
入力方法	◀ 画面キーボード
変換方式	通常方式

―「画面キーボード」にする

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」（☞右ページ）

（終わったら 戻る を数回押す）

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。（画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、赤（赤ボタン）を押す。

1 入力モードを選ぶ

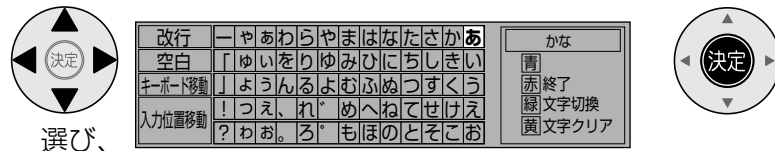
●押すたびに切り換わる。

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定を押す

選び、

●この操作をくり返し、文字を入力していく。

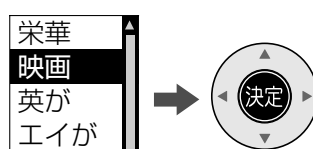
3 漢字に変換しないときは

赤

漢字に変換するときは

青

●画面キーボードが消え、漢字を表示。

●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返す。

4 入力を終了する

●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

文字の入力

選び、

決定する

入力モードが「かな」のとき

														入力モードを表示
改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
キーボード移動	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 終了
入力位置移動	！	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え	緑 文字切換
	？	ゎ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お	黄 文字クリア

- 改行する
- スペースを入力する
- キーボードの表示位置を移動する
- 入力位置のカーソルを移動する
- 選んでいる文字が黄色になる

終了：文字入力を終了する

確定：入力変換中の文字を確定させる

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

➡カーソルで「キーボード移動」を選び、決定を押す。

入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
！	ッ	エ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
？	ヮ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	／	：	7	8	9
～	＿	ー	,	;	’	”	?	&	¥	*	0	#
小文字	()	!										

●「英数」は半角で入力されます。（全角にしたいときは、左ページの手順3で 青（青ボタン）を押して変換します）

こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

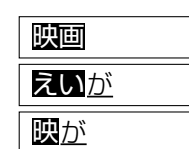
➡①「えいが」と入力して 青（青ボタン）を押す。

②◀を押して「えい」だけを選ぶ。

③▼を押して変換する。

映画

えいが

映が

■記号を入力するときは

➡①「きごう」と入力する。

② 青（青ボタン）を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。

●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは（例：「テレビ」を入力するとき）

➡① ◀▶▲▼で「て」を選び、決定を押す。

●本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。

●うまく変換できないときは、青（青ボタン）で、一時的に通常方式に切り換えられます。

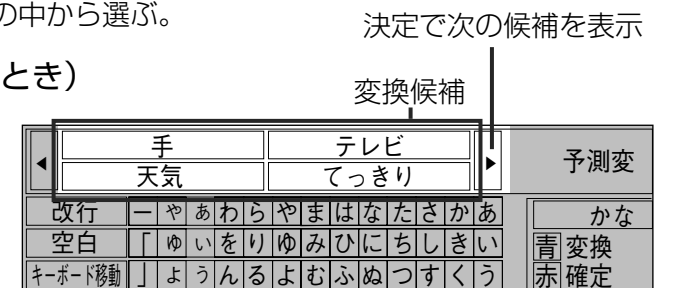
決定で次の候補を表示

変換候補

◀	手	テレビ	▶	予測変
	天気	てっきり		

改行	ー	ゃ	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 変換
キーボード移動	」	ょ	ぅ	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 確定

② ◀▶▲▼で「テレビ」を選び、決定を押す。

●変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定を押す。

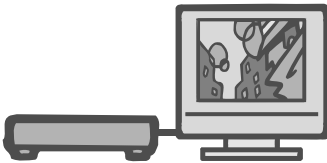
②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定を押す。

③ 文字を入力する。

■文字を削除するときは ➡①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定を押す。

②◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ 黄（黄ボタン）を押す。

（カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます）

ネットワーク接続

アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要になります。

■まず、次のことをご確認ください。
- ●回線業者やプロバイダーとの契約。
- ●必要な機器の準備。
- ●インターネット（LAN）接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。
- ●インターネット（LAN）接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- ●お使いのインターネット（LAN）接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ●本機では、インターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

●ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- ●契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- ●インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ●ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- ●100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ●ネットワーク接続は、LAN（10/100）端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクトビラは使えません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで本機の「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。

（1）メニューボタンを押す。
（2）▼で「設定する」を選び、決定を押す。
（3）▼で「初期設定」を選び、決定を押す。
（4）▼で「設置設定」を選び、決定を３秒以上押す。
（5）▼で「ネットワーク設定」を選び、決定を押す。
（6）▼で「ネットワーク設定」の２ページ目にして確認する。

ネットワーク設定２／２	
DNS-IP自動取得	する　しない
プライマリDNS	--- --- --- ---
セカンダリDNS	--- --- --- ---
接続速度自動設定	オフ　オン
接続速度設定	――
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

必要な機器を接続する

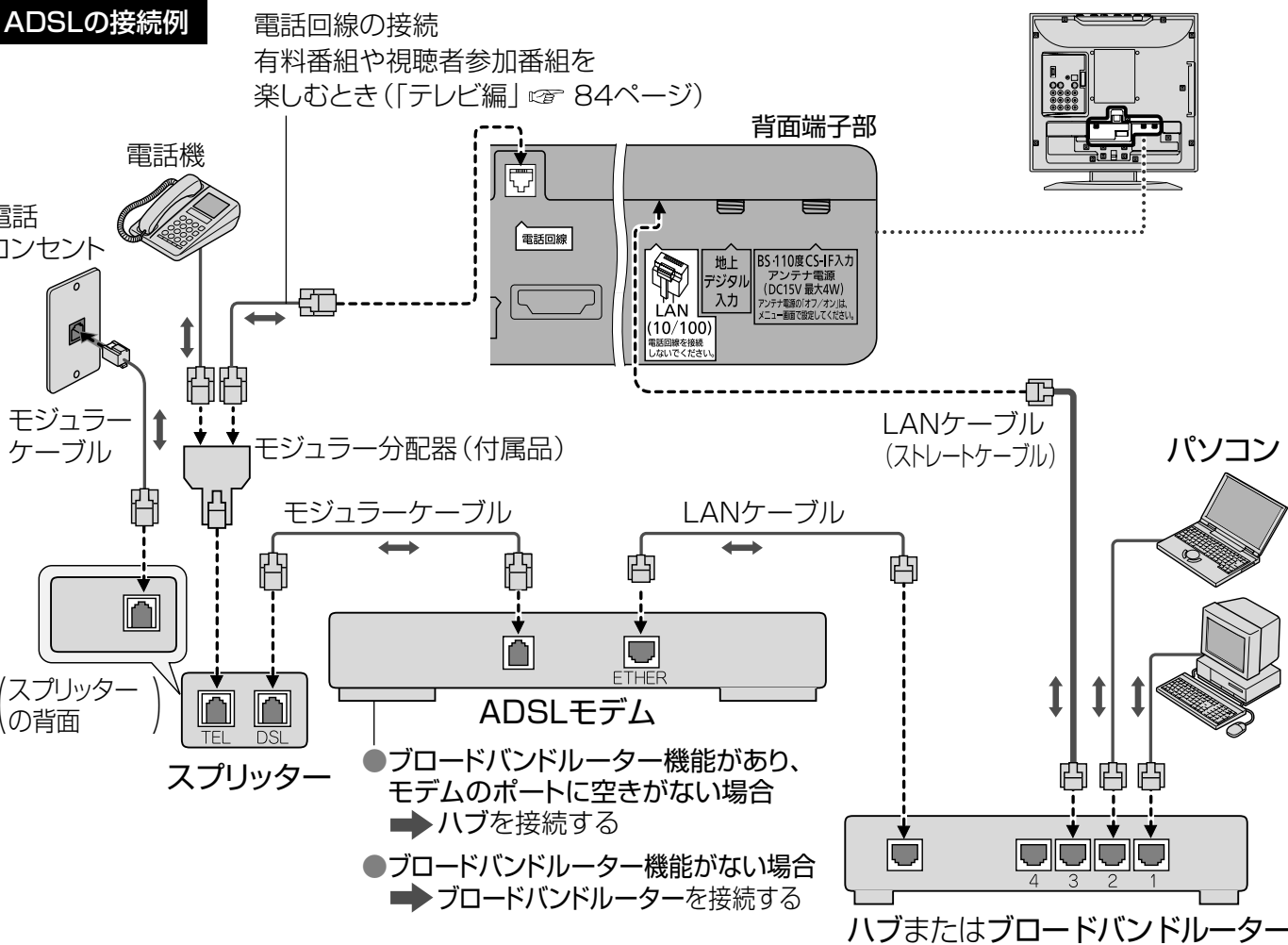
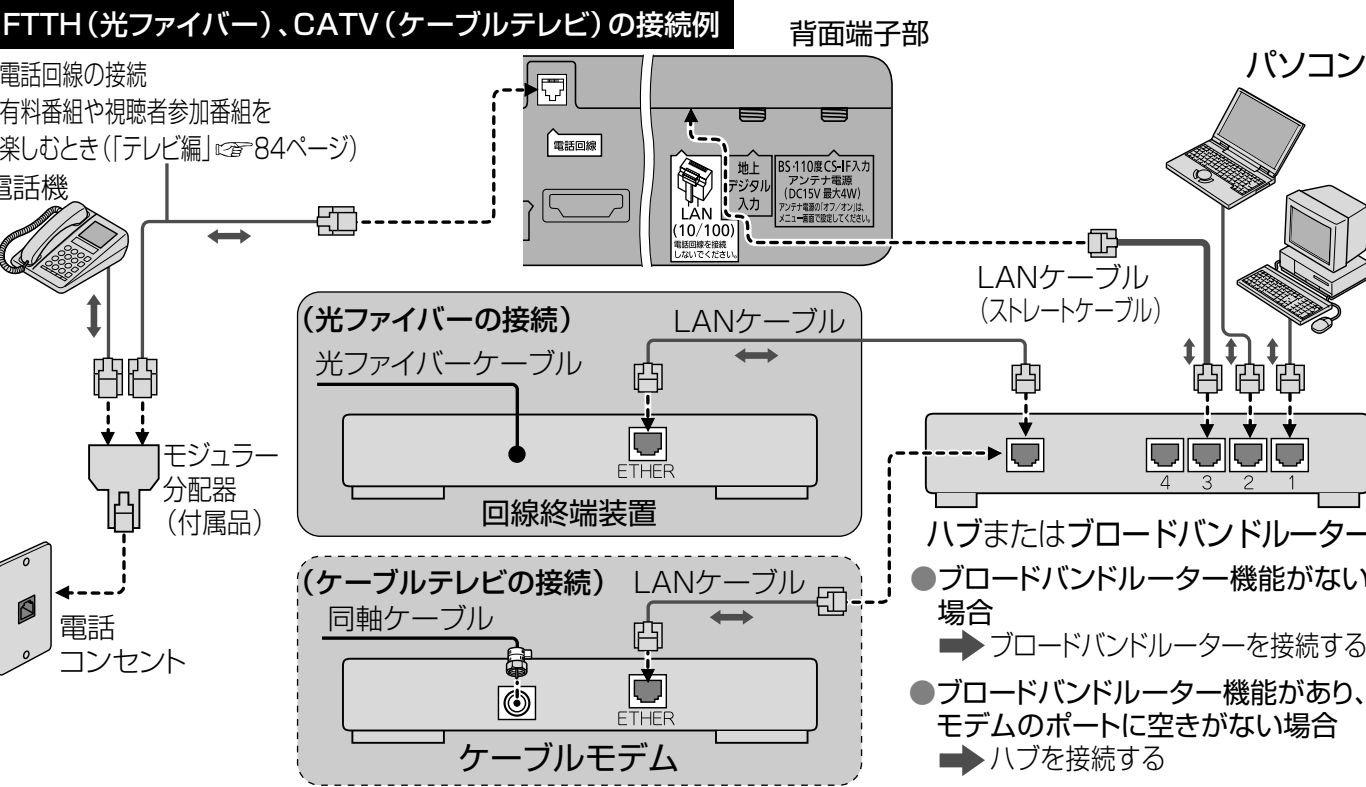
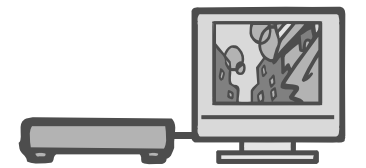
（接続例）

●詳しくは、販売店にご相談ください。

■接続後は必ずネットワーク設定（☞18ページ）を行ってください。

（☞18ページ）

お願い

電話用のモジュラーケーブルを、LAN（10/100）端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

ネットワーク設定

●本機でアクトビラ機能を使ってお使いのブロードバンド環境へ接続するための設定です。
●ネットワーク設定が終わったら、ブラウザ設定(☞20ページ)を行ってください。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、決定を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

3 「初期設定」を選び、決定を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

4 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

5 「ネットワーク設定」を選び、決定を押す

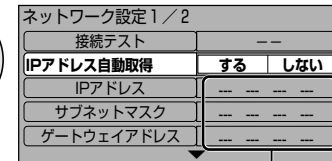
設置設定 2／2
- **ネットワーク設定**
- ブラウザ設定
- プリンター設定

(設置設定 2 ページ目)

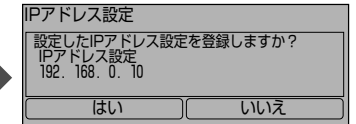
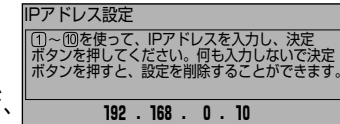
(右ページへ続く☞)

IPアドレスなどを
取得する(設定する)
- IPアドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス

6 「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのIP自動取得が使えるとき)

●ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

●取得したアドレスを表示。

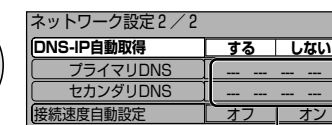
■手動で入力するときは
(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、決定を押す。
(3)ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

●入力画面例(IPアドレス)

IPアドレスを修正するときは 黄 (1文字削除)で削除後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

DNSの設定を行う
- プライマリDNS
- セカンダリDNS

7 「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき)

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは
(1)上記で「しない」を選ぶ。
(2)▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、決定を押す。
(3)プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。(ネットワーク設定1/2ページに戻る)

●入力画面例(プライマリDNS)

IPアドレスを修正するときは 黄 (1文字削除)で削除後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

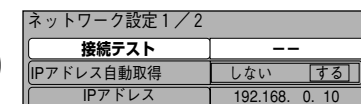
LAN環境の接続速度に設定する
- 接続速度自動設定
- 接続速度設定

「接続速度自動設定」を選び、決定を押す

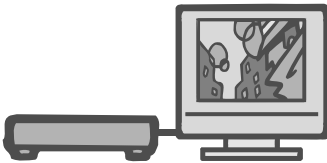
●通常は「オン」を選んでください。
●「接続テスト」でNGの場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE半二重」「10BASE全二重」「100BASE半二重」「100BASE全二重」から選ぶ。
●接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
●設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

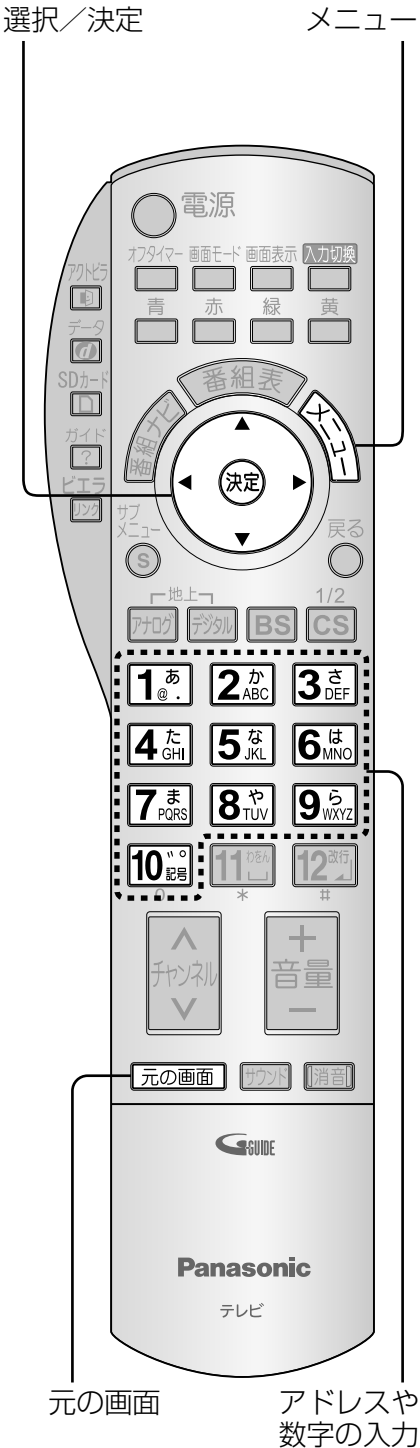
●設定後、下記の接続テストを行う。

ネットワーク設定が
正しく設定されているか確認する
- 接続テスト

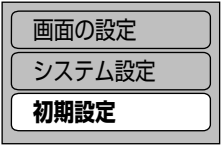
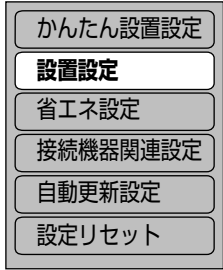
「接続テスト」を選び、決定を押す

OK	接続が完了です。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。
テスト中	テスト中。

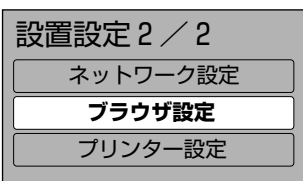
(終わったら 元の画面 を押す)

●メッセージが表示されたときは(☞34ページ)

ブラウザ設定

●まず、ネットワーク設定を行ってください。
●本機のアクトビラ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、決定を押す

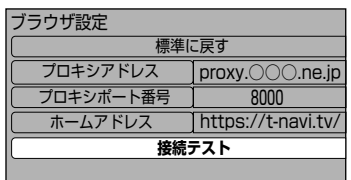
3 「初期設定」を選び、決定を押す

4 「設置設定」を選び、決定を押す

３秒以上押す

5 「ブラウザ設定」を選び、決定を押す

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

接続できるか確認する

接続テスト

6 「接続テスト」を選び、決定を押す

●接続テスト用サイトにつながり、正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。
●正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。（☞34ページ）
接続と設定をご確認ください。（☞16～19ページ）
プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。（☞下記）

（終わったら 元の画面 を押す）

プロバイダーから指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

●一般のご家庭では通常は必要ありません

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。（例：proxy.○○○.ne.jp）

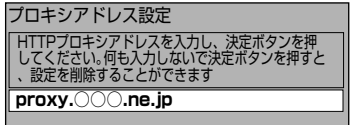
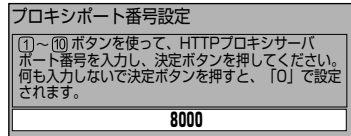
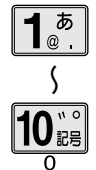
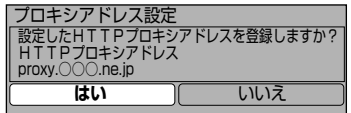
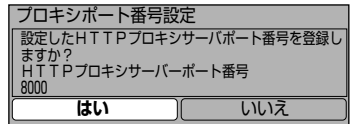
●プロキシポート番号　プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。（例：8000）

7 「プロキシアドレス」を選び、決定を押す

8 アドレスを入力する

●文字の入力方法は（☞12～15ページ）

9 「はい」を選び、決定を押す

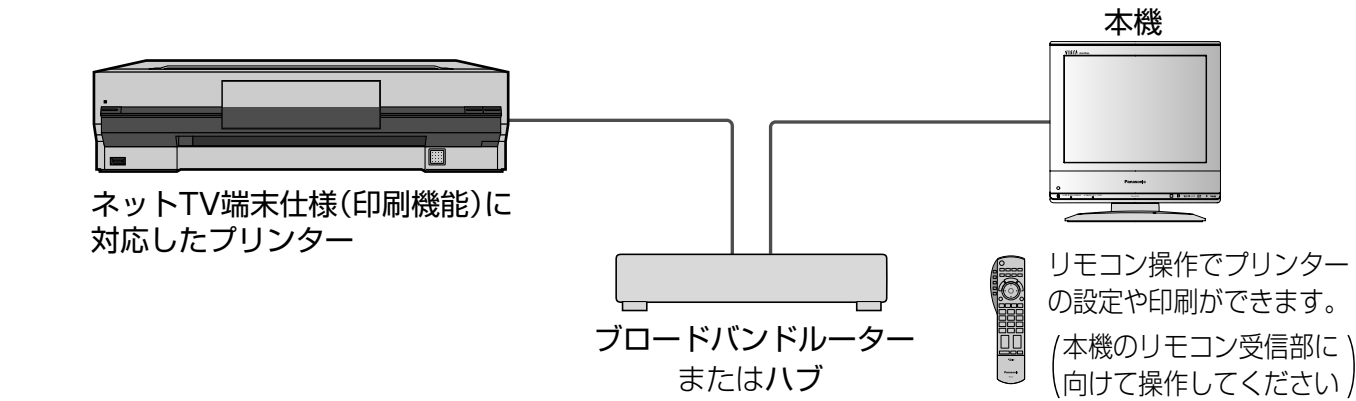
10 「プロキシポート番号」を選び、決定を押す

11 ポート番号を入力し、決定を押す

12 「はい」を選び、決定を押す

●終わったら「接続テスト」へ進んでください。

お知らせ

●プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、決定を押す。

プリンターについて

すでにブロードバンド環境をお持ちの場合、ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターが接続できます。

リモコン操作でプリンターの設定や印刷ができます。
（本機のリモコン受信部に向けて操作してください）

ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターとは

●ネットワークテレビの仕様の1つである印刷機能に対応しているプリンターのことです。

当社製ホームプリンターKX-PG1、KX-PG2をお持ちの場合

●本機では、「タイプ2：松下TV仕様プリンター」として、ご使用になれます。（設定は24 、28ページ）

■印刷できるものについて

SDメモリーカードの写真

●SDメモリーカードに記録した写真を印刷できます。（☞30ページ）

●DCF規格に準拠していない写真は印刷できません。

データ放送（BML※）の情報

データ放送の文字や画像（静止画）情報を印刷できます。（☞32ページ）

※「BML」とは、データ放送の文字情報記述言語です。

アクトビラの情報

アクトビラの役立つ情報やインターネットの画面を印刷できます。（☞ 32ページ）

ご注意

●テレビ番組の画面やDVD ／ビデオソフトの画像は印刷できません。
●本機の画面の色あいと印刷結果は多少異なることがあります。

お知らせ

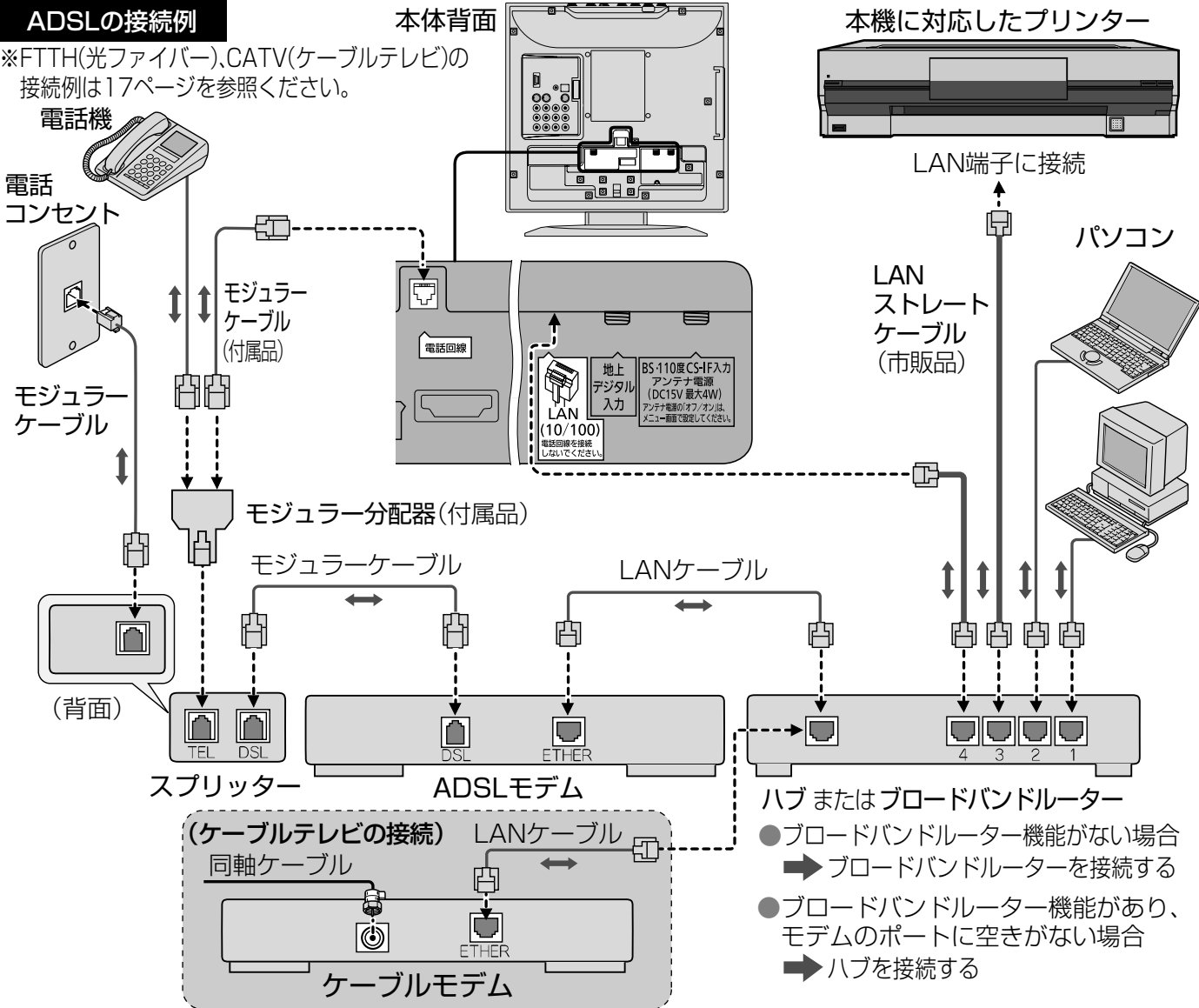
●本機で使用できるプリンターは、予告なく変更になる場合があります。（2007年2月現在）
●交換用インクカートリッジについては、プリンターの取扱説明書をご覧ください。
●画面に表示される印刷やプリンターに関するエラーメッセージなどはプリンターの取扱説明書をご覧ください。
●印刷の種類（アクトビラやデータ放送からの一部の印刷）や接続するプリンターによっては、印刷設定通りの結果にならない場合があります。
●印刷設定などで指定した用紙サイズと同じサイズの用紙をプリンターにセットしてください。用紙サイズが一致しない場合は、印刷内容が一部印字されなかったり、用紙の一部に印刷されたり、縮小して印刷されることがあります。
●文字かすれなど印字品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、印刷用紙はプリンターごとに決められた推奨品をお使いください。（詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください。）

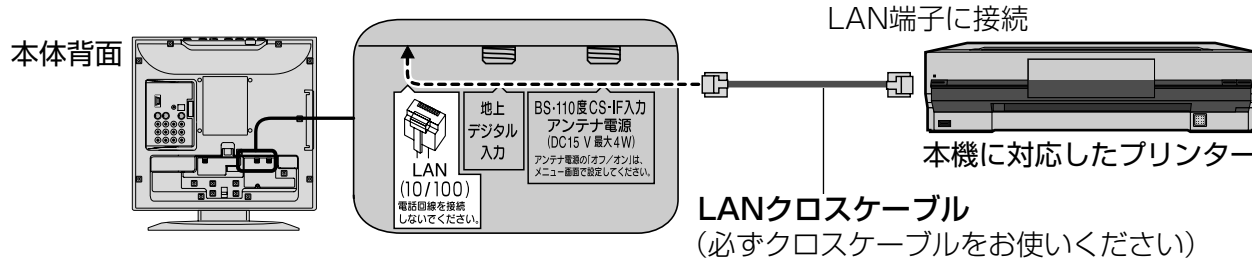
プリンターの接続（設定は☞24～29ページ）

ブロードバンドルーターまたはハブを使ったブロードバンド環境にLANケーブルで、本機に対応したプリンターを接続します。（詳しくはプリンターの取扱説明書をご覧ください）

ADSLの接続例

※FTTH（光ファイバー）、CATV（ケーブルテレビ）の接続例は17ページを参照ください。

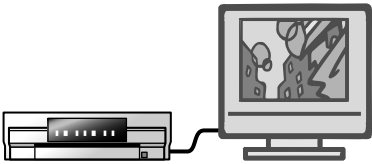
●ブロードバンドルーター機能がない場合
➡ブロードバンドルーターを接続する
●ブロードバンドルーター機能があり、モデムのポートに空きがない場合
➡ハブを接続する

■ブロードバンド環境をお持ちでない場合にメモリーカードの写真を印刷する

本機に対応したプリンターを、ブロードバンドルーターまたはハブに接続しないで、直接、本機に接続してメモリーカードの写真を印刷することができます。

●松下TV仕様のプリンターの場合は接続後、IPアドレスの設定が必要です。設定方法は18ページをご覧ください。IPアドレスなどの設定値はプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●アクトビラの情報は印刷できません。
●外部のサーバと通信が必要なデータ放送の場合は、印刷できないことがあります。

プリンターのタイプ変更

松下TV仕様のプリンターを使う場合に設定してください。

- ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターをご使用の場合はタイプ「1」のままでお使いください。
- 松下TV仕様のプリンター（KX-PG1、KX-PG2など）をご使用の場合は、タイプを「2」に変更してお使いください。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、決定を押す

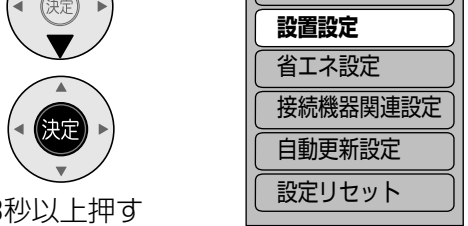
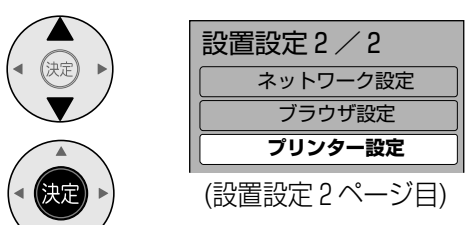
2 「初期設定」を選び、決定を押す

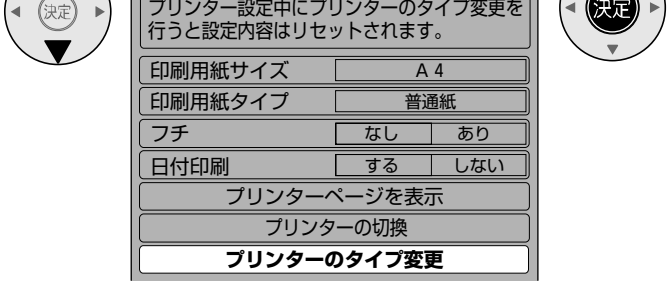
3 「設置設定」を選び、決定を押す

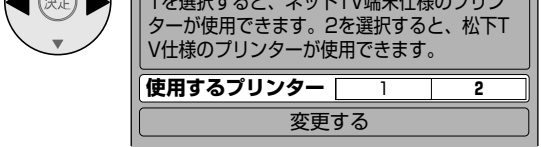
3秒以上押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、決定を押す

（設置設定2ページ目）

（右ページへ続く☞）

5 「プリンターのタイプ変更」を選び、決定を押す

6 使用するプリンターのタイプを選ぶ

例：タイプ「2」を選ぶ

タイプ「1」：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応した（工場出荷時）プリンターのとき

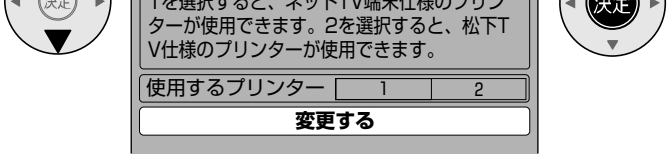
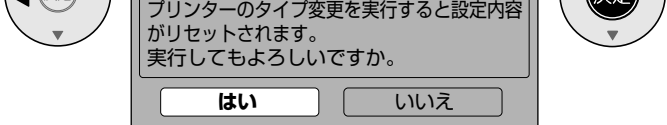
タイプ「2」：松下TV仕様のプリンターのとき

7 「変更する」を選び、決定を押す

8 変更確認画面で「はい」を選び、決定する

プリンターのタイプ変更の確認

プリンターのタイプ変更を実行すると設定内容がリセットされます。
実行してもよろしいですか。

はい　いいえ

■選んだプリンターのタイプにより「プリンター設定」画面が変わります。
各画面でさらに、プリンターに合わせた設定をしてください

プリンター設定

プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。

項目	設定
印刷用紙サイズ	A４
印刷用紙タイプ	普通紙
フチ	なし　あり
日付印刷	する　しない

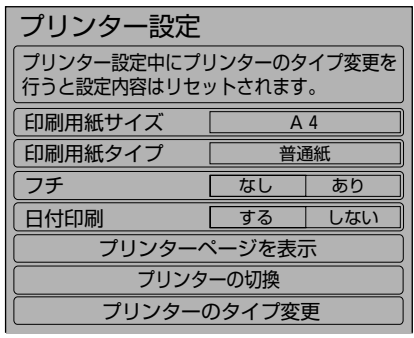
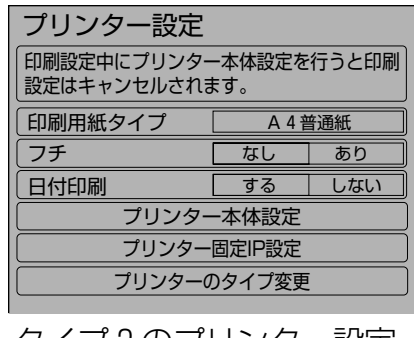
プリンターページを表示
プリンターの切換
プリンターのタイプ変更

タイプ１のプリンター設定
（26ページへ☞）

プリンター設定

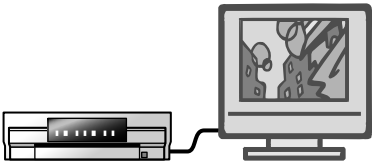
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。

項目	設定
印刷用紙タイプ	A４普通紙
フチ	なし　あり
日付印刷	する　しない

プリンター本体設定
プリンター固定IP設定
プリンターのタイプ変更

タイプ２のプリンター設定
（28ページへ☞）

（終わったら 元の画面 を押す）

プリンターの印刷設定

タイプ「１」：ネットTV端末仕様（印刷機能）に対応したプリンターの場合

初めて印刷するときは

●使いたいプリンターだけの電源を入れて、右記の印刷設定をしてください。
（通常使用するプリンターとして本機に記憶します。）

※同じプリンターで印刷する場合は、次回以降、上記の操作は不要です。

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、決定を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、決定を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、決定を押す

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- プリンター設定

（設置設定２ページ目）

（右ページへ続く☞）

データ放送の情報や写真・アクトビラのコンテンツ印刷などの基本設定をする

プリンター設定（印刷設定）

- 印刷用紙サイズ
- 印刷用紙タイプ
- フチ
- 日付印刷

5 項目を選び、設定する

プリンター設定
プリンター設定中にプリンターのタイプ変更を行うと設定内容はリセットされます。

項目	設定	
印刷用紙サイズ	A４	
印刷用紙タイプ	普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない

- プリンターページを表示
- プリンターの切換
- プリンターのタイプ変更

印刷用紙サイズ：「A4」「L判」「ワイド判」「はがき」から選ぶ

印刷用紙タイプ：「普通紙」「写真紙」「ファイン紙」「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ

日付印刷（撮影した日付）：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

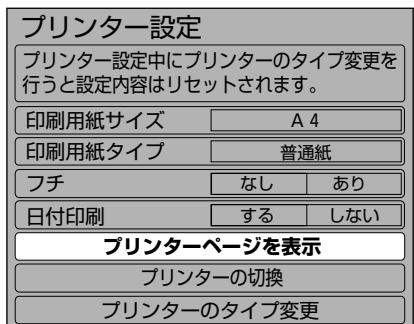
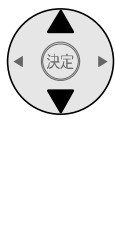
●設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき

プリンター本体の情報を表示する

プリンターページを表示

5 「プリンターページを表示」を選び、決定を押す

➡ 以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

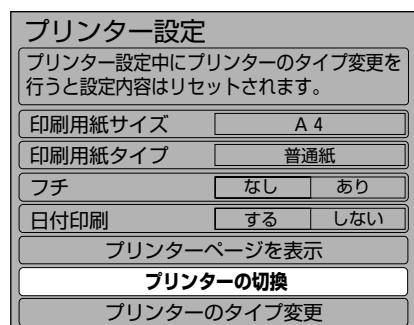
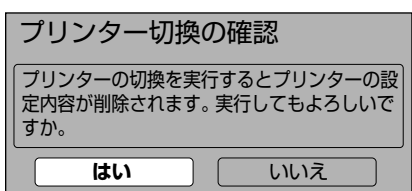
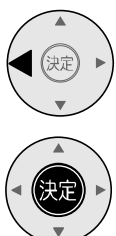
●録画予約実行中は「プリンターページを表示」は選べません。

（終わったら 元の画面 を押す）

タイプ１の別プリンターを使いたいとき

プリンターの切換

使いたいプリンターだけをネットワークに接続し、電源を入れた状態で、

5 「プリンターの切換」を選び、決定を押す

6 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

プリンターを自動検索し、通常使用するプリンターとして設定します。

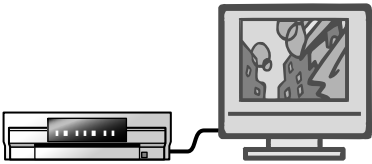
お知らせ

●プリンターを切り換えるときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るか、ハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。

●通常は本機の「IPアドレス自動取得」（☞ 18ページ）を「する」に設定してください。「しない」でご使用される場合は、本機およびプリンターのIPアドレスは、それぞれ手動で設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

プリンターの印刷設定

タイプ「2」：松下TV仕様のプリンターの場合

まず プリンターの電源を入れる

本機で認識できるプリンターはネットワーク中の1台のみです。複数台ある場合はテレビの電源「入」時または印刷開始時、最初に認識した1台のプリンターのみが操作できます。

※電源を入れるたびに使用するプリンターを再認識します。

選択/決定　　メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、決定を押す

VIErA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、決定を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

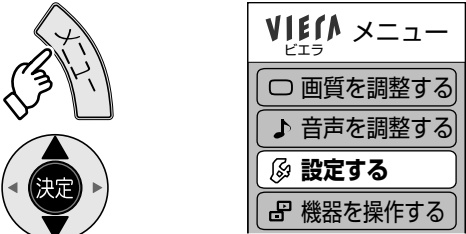
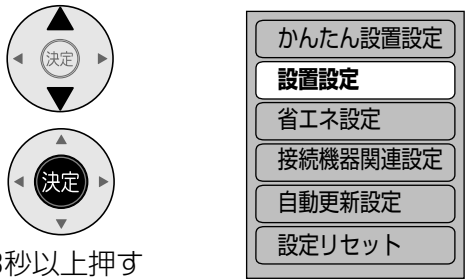
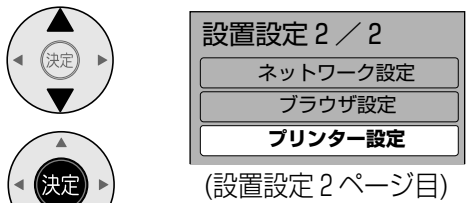
3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「プリンター設定」を選び、決定を押す

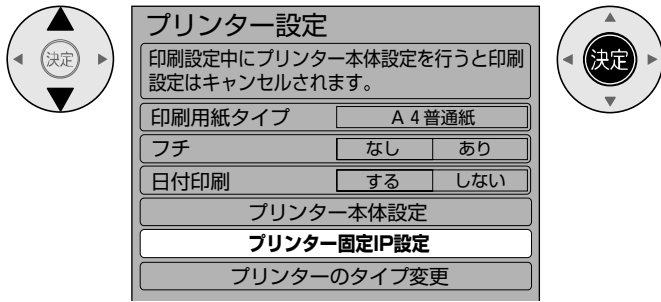
(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く☞)

プリンターの IPアドレス設定

プリンター固定IP設定

5

■ブロードバンドルーターでDHCPでのIP自動取得が使えるときは、プリンター本体を接続するだけで自動でネットワーク設定を行います。（特に設定は不要です）

■DHCPが使えない場合などで手動で設定するときは、「プリンター固定IP設定」を選び、決定を押す

➡ 以降はプリンターから送られてきた設定画面を本機に表示します。

設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

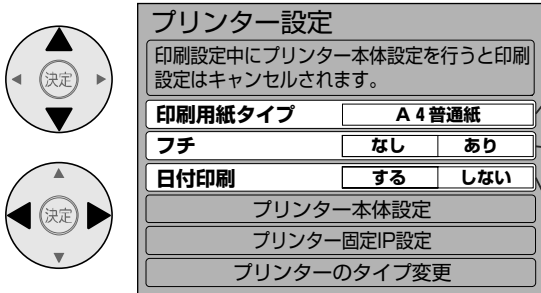
●設定のときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るかハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。

●録画予約実行中は「プリンター固定IP設定」はできません。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送の情報や写真・アクトビラのコンテンツ印刷などの基本設定をする プリンター設定（印刷設定）

- 印刷用紙タイプ
- フチ
- 日付印刷

5 項目を選び、設定する

印刷用紙タイプ：「A4普通紙」「A4写真紙」「L判写真紙」「IJ官製はがき」(インクジェット用)「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ

●「シングル印刷」と「DPOF印刷」時のみ設定が有効です。

●ハイビジョンモード（16:9）で撮影された写真を「フチなし」で印刷すると左右の画像が切れます。

日付印刷(撮影した日付)：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

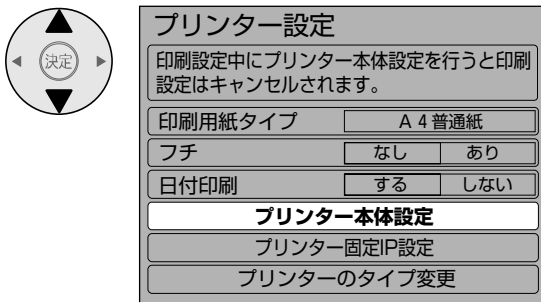
●設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

必要に応じて詳細に設定したいとき プリンター本体の情報を表示する

プリンター本体設定

5 「プリンター本体設定」を選び、決定を押す

プリンター設定
印刷設定中にプリンター本体設定を行うと印刷設定はキャンセルされます。
- 印刷用紙タイプ　A4普通紙
- フチ　なし　あり
- 日付印刷　する　しない
- **プリンター本体設定**
- プリンター固定IP設定
- プリンターのタイプ変更

➡ 以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。

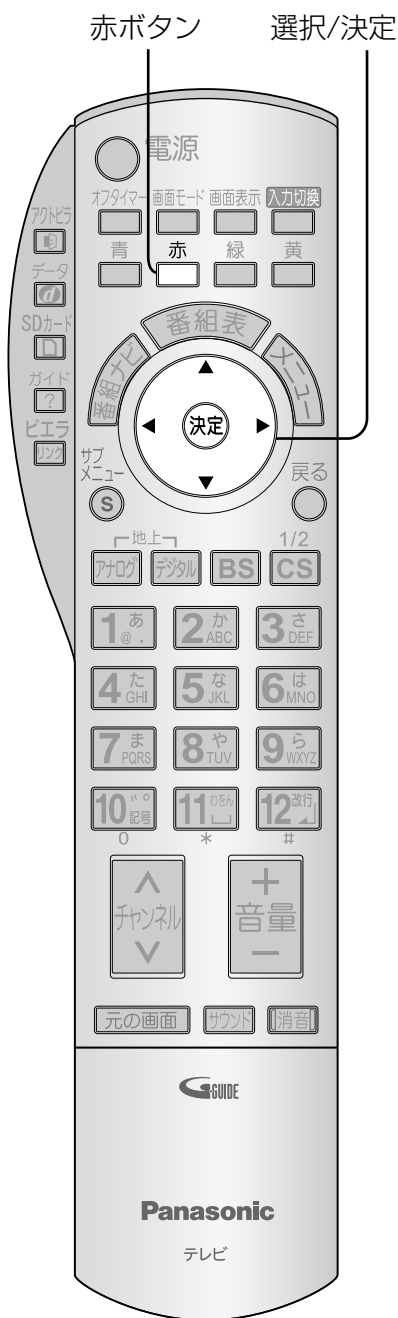
設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●録画予約実行中は「プリンター本体設定」は選べません。

（終わったら 元の画面 を押す）

SD メモリーカードの写真を印刷する

●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。
(☞22～29ページ)
●画面に表示されていても写真のファイルによっては、印刷されない場合があります。

写真一覧から印刷する

シングル印刷

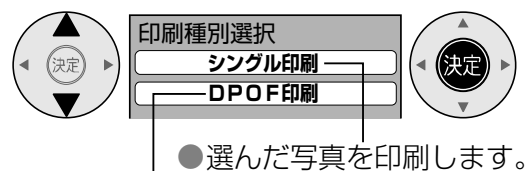
DPOF 印刷

1 写真一覧画面 (☞「テレビ編」70ページ) で プリントしたい写真を選ぶ

2 赤ボタンを押す

赤

■ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合
(☞右ページ手順**3**へ)

■松下TV仕様のプリンターの場合
印刷種別を選び、決定を押す

●選んだ写真を印刷します。

●DPOFプリント設定された内容で印刷します。
※標準印刷のみ可能
(☞右ページ手順**3**へ)

シングル表示から印刷する

1 シングル表示画面 (☞「テレビ編」70ページ) で 赤ボタンを押す

赤

(☞右ページ手順**3**へ)

ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

印刷開始

3 設定内容を確認し、「印刷開始」を選び、決定を押す

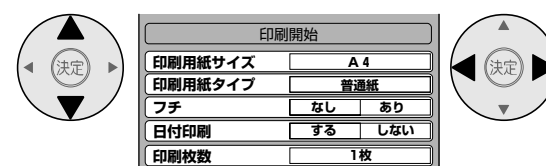
例:ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合

松下TV仕様のプリンターの場合

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

印刷を開始する前に、項目を選び、設定する

印刷開始		
印刷用紙サイズ	A 4	
印刷用紙タイプ	普通紙	
フチ	なし	あり
日付印刷	する	しない
印刷枚数	1枚	

※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様
(☞ 26ページ)
●松下TV仕様
(☞ 28ページ)

●設定内容は印刷開始すると記憶されます。(印刷枚数は除く)
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。
●印刷枚数は1～9枚まで設定できます。

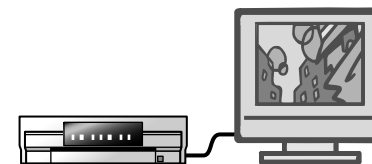
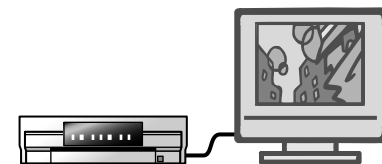
■印刷を止めるとき

① 「印刷中」画面表示中に決定ボタンを押す
② 印刷中止の確認画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

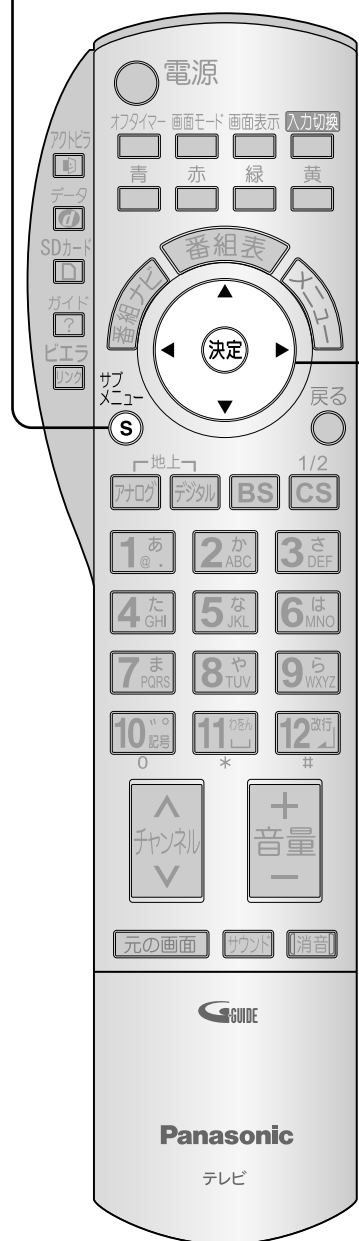
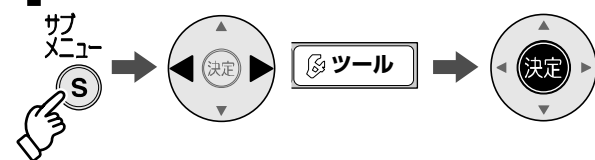
●松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは戻るボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

お願い

●印刷中はSDメモリーカードを抜かないでください。

アクトビラやデータ放送の 情報を印刷する

●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。
(☞22～29ページ)

サブメニュー　選択/決定

今、表示しているアクトビラの画面を印刷する

印刷

1 アクトビラが表示されているときに
「サブメニュー」を押す

2 「印刷」を選び、決定を押す

(☞右ページ手順**3**につづく)

ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターで印刷時のご注意

●印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
●印刷開始時に「プリンターがみつかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

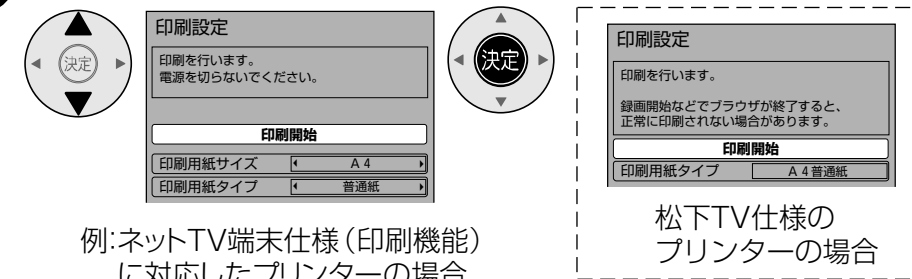
■ アクトビラやデータ放送の画面の説明に従って情報を印刷する場合

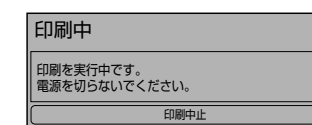
アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組によっては、印刷について表示される場合があります。
そのときは、画面に表示される説明や手順に従って操作すると、情報を印刷できます。

お知らせ

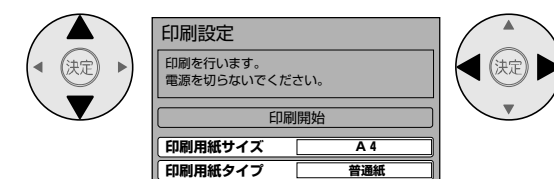
●アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組が終了すると印刷を中止します。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。

印刷開始

3 設定内容を確認し、
「印刷開始」を選び、決定を押す

例:ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合

松下TV仕様のプリンターの場合

印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

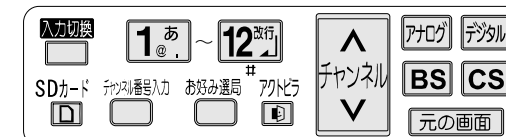
印刷を開始する前に、項目を選び、設定する

※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください
●ネットTV端末仕様
(☞ 26ページ)
●松下TV仕様
(☞ 28ページ)

●印刷設定画面には、プリンター設定(☞ 26、28ページ)で表示される項目のうち、設定できる項目のみが表示されます。
●常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。
●設定内容は印刷開始すると記憶されます。
●印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。

■印刷を止めるとき

① 「印刷中」画面表示中に決定ボタンを押す
② 印刷中止の確認画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

●松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
●松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
●ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは戻るボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。
ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。
印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。

メッセージ表示一覧

●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
●下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ（エラーコード）	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 （C200）	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C203）	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。（C204）	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。（C205） アドレスが正しく設定されませんでした。（C206）	一度、本機の主電源（本体の天面の押しボタン）を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C207）	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど※を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

※ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクターの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの間違い。

●通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクトビラ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ（エラーコード）	内容
無効なURLが指定されました。（B015）	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーが見つかりません。（B019）	アドレス（URL）が間違っていませんか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 （B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 （B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。（B022）	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。（B401）	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 （B404）	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●当社のホームページで最新の状況をご紹介しております。
http://panasonic.jp/support/actvila/（2007年2月現在）

ブロードバンド環境（ADSLモデムやブロードバンドルーター）のトラブル解決のヒント

●ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
●ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって違いますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
（例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等）
●ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
●ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。（ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照）
●その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
（回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください）

Q&A

Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	ADSLやFTTH、CATVなどの常時接続での使用に限ります。また、常時接続プランをご使用でない場合には、接続プランの変更等が必要です。
CATVやFTTH（光ファイバー）のブロードバンドサービスでも「アクトビラ」は使えますか。	一部のCATV、FTTHでは動作検証済みです。ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。（☞35ページ）
現在ISDN回線ですが、ADSLは使えますか。	ISDN回線を通常の電話回線にもどしてADSLを導入する必要がありますので電話会社と回線業者にご相談ください。
テレビとルーターが離れた場所にあるのですが、どうすればよいのですか。	LANケーブルの配線が出来ない場合は無線LANの導入を検討してください。
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを２台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。（☞16、17ページ）
電話回線によるダイアルアップ接続でアクトビラを楽しめますか？	使えません。 アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	テレビ番組やその関連情報などテレビをもっと楽しむための情報や、話題の商品/映画/音楽/ランキングなどのトレンド情報、ニュース/天気/株価といった情報サービスがあります。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、ADSLやFTTHなどの回線使用料やプロバイダーとの契約·使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見ることはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報·有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般のWEBサイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般のWEBサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作·閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。
アクトビラでEメールは使えますか。	インターネットのEメール（電子メール）については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック（視聴制限）のような機能はありますか。	URL入力による一般のWEBサイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。（☞5ページ）
一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラにPPPoEの機能はありますか。	本機にはありません。ルーターでPPPoEの機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	本機は対応していません。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。アクトビラは受信·送信ともにブロードバンド環境を使用します。

●当社のホームページで最新の情報をご紹介しております。
http://panasonic.jp/support/actvila/

用語解説

用語	解説
ADSL（エーディーエスエル）	電話線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。 回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
ADSLモデム（エーディーエスエル）	本機やパソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。
DHCP（ディーエッチシーピー）	サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
IPアドレス（アイピー）	アクトビラTVなど、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。（例：192.168.0.87）
MACアドレス（マック）	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
アドレス（URL）（ユーアールエル）	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。 （例：http://panasonic.jp）
お好みページ	お気に入りのページのアドレス（URL）を登録する機能です。 登録すると、URLを入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。 通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。 （例：192.168.0.1）
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。 （例：255.255.255.0）
ストレートケーブル	LANケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。（対語：クロスケーブル）
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SDメモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることもできます。
全角・半角	全角／半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。 英数字は、全角とその半分の幅の半角の２種類の大きさがあります。 文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。
ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリDNS／セカンダリDNS（ディーエヌエス）	インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを２つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。 本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ＡＤＳＬなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。 「hi-ho（ハイホー）」など、多くの会社があります。
ポータルサイト	「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。 （ポータルとは玄関･入口の意味です）

ブラウザ仕様

項目	仕様
記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（写真）	JPEG、PNG、GIF
音声（モノラルで再生）	MS-Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC（ARIB STD-B14第３編準拠）、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
外部入出力	SDメモリーカード
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー